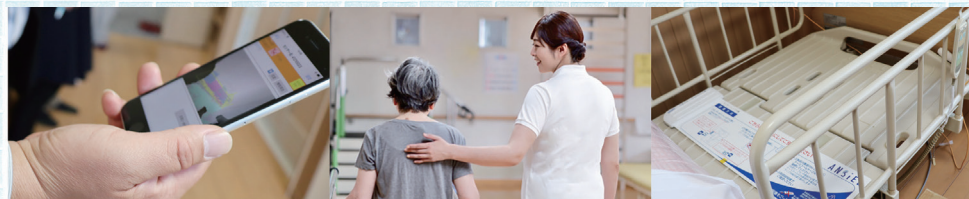
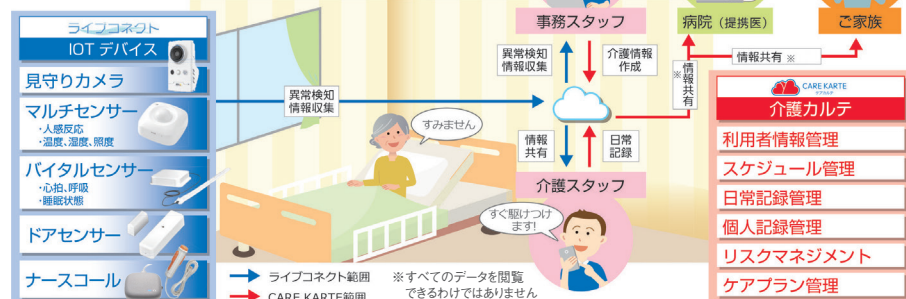


次世代介護ソリューション

ライブコネクト × CARE KARTe



グループ会社が培った介護ノウハウと様々なICT製品を活用し、介護業界のDX化を促進させるサービスコンテンツを展開。

究開発から現場実装、販売までを一貫して経験。退社後、介護業界へ転身し、「株式会社エクセレントケアシステム」を経て、同社を設立。医療・ものづくりの知見を活かし、福祉業界の課題解決に取り組んでいる。

同社が展開する課題解決型サービス「exCareS™ (エクスカス)」は、IoTデバイスを用いて居住内を管理するシステム「ライブコネクト」と介護にかかわる記録「CARE KARTe (ケアカルテ)」を連動させた革新的システムだ。全国9都府県で80以上の介護福祉事業を展開するグループの現場知見をもとに、非装着型の睡眠センサー「眠りSCAN」や利用者様の行動と様々な動作支援用アシストスーツ「マッスルスーツ」など、施設ごとに必要なICT導入や業務支援、製品の導入・運用までを体系的に支援している。今ある課題をつひとつ解決することが、誰もが憧れる業界に繋がる。製品やシステムの提供にとどまらず、現場の働き方そのものを変えていくことで、福祉業界で働く一人ひとりの人生を豊かにするための挑戦が続いている。(ライター/彩木)

新製品の開発・サポート

介護・福祉メーカーとともに、現場のニーズにあった新製品を開発・サポートいたします。

介護ロボット・高付加価値

介護用品のご提案

病院・施設等の設備に応じ、業務の効率化・負担軽減をはかる製品をご提案いたします。

病院・施設の通信環境整備

病院・施設内において、ICT製品を最大限に活用するための通信環境を整えます。

製品導入・運用のサポート

現場で最大限活用するために、機器導入から運用まで丁寧にサポートいたします。



アンシエルで測定した利用者様のデータ。



代表取締役
大川寛正 さん

医療機器メーカーでの研究開発・海外指導・営業経験を経て、福祉業界へ転身。現場課題の解決を目指す。福祉業界のこれまでの習慣や伝統を重視しつつ、テクノロジーを活用した新しい挑戦で福祉の明るい未来に力を注ぐ。

テクノロジーの活用で福祉現場を支援 介護業界で働く人の未来を変える挑戦

課題解決型サービスで働き方そのものを変える

2020年に拡大した新型コロナウイルス感染症は、福祉の現場にも深刻な影響を及ぼした。利用者と職員、職員同士の間で接触が制限され、物理的な距離だけでなく、心の距離までもが広がった。そこに感染対策や業務の過重負担が重なり、現場の疲弊は加速していった。さらに、2025年には後期高齢者が急増し、介護職員が32万人不足すると予測されている。こうした現実を前に、働き方や支援体制の見直しが必要となっている。

『株式会社エクセレントケアサポート』は、福祉業界のこれまでの習慣や伝統を重視しつつもテクノロジーの活用と現場支援の両輪で介護現場を支え、業務効率化による職員の業務負担及び精神的負担の軽減、利用者のQOL向上を目指している。代表取締役の大川寛正さんは、大学院修了後、医療機器メーカーに研究職として入社し、注射器の研究・開発に従事。品質マネジメントシステムの構築や海外工場への技術指導、新製品の企画開発や産学連携の推進など、多岐にわたるプロジェクトに携わる。ドイツやイタリアからの製造設備導入を含む生産体制の構築と営業も手がけ、研

株式会社 エクセレントケアサポート

☎ 075-744-6512
✉ excare-s@excare-s.co.jp
⑤ 京都府京都市下京区松原通富小路東入松原中之町494
<https://excare-s.co.jp/>

